

◆農林水産業を知る、農林水産業に触れる◆

福井県の農林水産業

豊かで良質な水と肥沃な土地に恵まれた福井県は、全国でも有名な米の産地です。福井県の耕地の91%が水田として利用されており、農産物を販売している農家のうち97%が米を作っています。

また、大野・勝山盆地のサトイモ、三里浜のラッキョウ、坂井北部丘陵地のメロンやスイカなど、米以外にも土地や気候の特色を活かして様々な農産物が作られています。そして、海の幸、山の幸も豊富です。中には全国有数の生産量を誇るものもあります。

全国の中の福井県

1位
サワラ

(2021年漁獲量)



1位
六条大麦

(2021年収穫量)



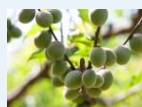
4位
ズワイガニ

(2021年漁獲量)



5位
ウメ

(2021年収穫量)



(農林水産省 農林水産統計より)

農林水産業は食べ物を生産する以外にも、きれいな景色を作ったり、生き物を育てたり、災害を防ぐなど、様々な面で私たちの暮らしとつながっています。

農林漁業体験でこんないいこと

農林漁業体験は食べ物に対する意識や関心の変化と関係していることが研究でも報告されており、農林漁業体験に取り組むことで野菜を食べる頻度が増えるなど、食生活に良い影響を与えるとされています。

(参考) 農林漁業体験をするとどんないいことがあるの? (農林水産省)
<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/evidence/pdf/p14-15.pdf>



農林水産業をもっと身近に

最近では、農・山・漁村の良さを知ってもらうため、稲刈り体験や野菜の収穫体験などの「農林漁業体験」の取組みが、県内各地で行われています。また、自宅の庭やベランダなどでプランター栽培を行う「家庭菜園」も、身近に農業を感じることができる取組みの一つです。この春、農業に触れてみませんか?

注目!

★「園芸LABOの丘」(美浜町)では様々な園芸体験ができます。

園芸体験施設「園芸LABOの丘」TOPページ【福井県】
<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/engetaikensetsu/engetaikensetsu.html>



★農林水産省HPには、農業・農村について理解を深めるためのVR体験コンテンツが掲載されています。

農業・農村VR体験コンテンツ【農林水産省】
<https://www.maff.go.jp/j/nousin/vr.html>



教えて!

ふくいの
食育リーダー



見守り栽培してみよう!
～人と野菜の思いは正反対～

初心者でも簡単に始められる農業が「プランター栽培」
企業や家庭で取り組む際のコツを教えます!

『さあ!野菜を作ろう!』とやってみただけ、茎が細くて、収穫も少なく...と、よく相談を受けます。実はプランター栽培の失敗は【密植え】と【水のやり過ぎ】がほとんど。

たくさん収穫したくて、1鉢に苗2本植えていませんか?これはNG!野菜の種類でも異なりますが、トマトやゴーヤなど夏野菜の苗なら、どんなプランターでも原則【1鉢1本】。意外に2本のプランターより収穫は多くなります。

次に水やり。暑いからといって、毎日の水やりもNGです。苗の植付け後、底から水が出るまでたっぷりあげたら、あとは【表面が乾いた頃に湿らせるくらい】で大丈夫。2~3日忘れても枯れたりしません。どちらも、楽しみだからこそやり過ぎてしまう失敗。

そっと見守ってみてあげてくださいね。
たくさんの野菜が収穫できますように★

(ふくいの食育リーダー
瀧谷 澄枝)



いちほまれにあう
福井の郷土料理
～はまなみそ～

「はまなみそ」は、嶺北各地に伝わる冬限定の郷土料理です。米麴から甘酒をつくり、そこへ豆麴や醤油、夏に収穫し塩漬け保存しておいた茄子、しその実、しょうが等を加えて作ります。甘酒のほんのりした甘さに、麴の旨味や醤油の香ばしきなどが加わり、食欲をそそる美味しさです。



一言メモ

酒の肴やごはんのお供としてだけでなく、餅やきゅうりなどにつけても◎